

常任委員会の活動

大山町議会では、常任委員会で議案や事務・事業などを分担し、より詳細な審査を行っています。

総務 常任委員会

指定避難所

- Q 台風が多く発生しているが、町の指定避難所の数は。
- A 中山地区に6、名和地区に6、大山地区に8カ所で、地区公民館、トレーニングセンター、小・中学校、改善センター、そのほかを指定している。

総務課

町営住宅使用料の滞納

- Q 町営住宅の使用料（家賃）の滞納状況は。
- A 9月10日現在で駐車場使用料も含め、滞納者は実質14人で約400万円ある。

財務課

公有財産

- Q 公有財産の売却や交換は。
- A 道路敷、保安林などを個人や法人に売却した。水路2カ所を土地交換した。

財務課

閉会中に意見交換会を実施



大山町消防団から話を聞く委員

9月11、12、13、17日の4日間、平成30年度決算、令和元年度補正予算など、所管する各課から説明を受け審査するとともに、町内の現地調査を行った。

9月定例会前の7月には大山町消防団との意見交換を行い、本部団長、防災監など、計21人の関係者から、近年の火災の発生状況などについて話を聞いた。団員の高齢化による悩みや課題も聞き、町消防団を所管する総務課に提言も行っている。

貨客混載事業の実験

- Q どんな形で行われるか。
- A 県の実証実験に大山町も参加する。貨物・公共交通事業者、自主組織（やらいや逢坂、まちづくり大山）が参加する。自主組織の参加は全国的にも珍しい。



ボランティアによる送迎

企画課

RPA

- Q RPAによる作業とは。
- A Rはロボット、Pはプロセス、Aはオートメーションの略語。パソコンを用いたデータ照合やデータ転記など単純作業をソフトウェアのロボットが自動で代行するもの。業務の効率化、人的ミスの防止などが期待できる。

総務課